



拓桃 わかば

令和4年 8月25日

令和4年度 第6号

発行：拓桃支援学校

TEL 022-391-6551

安心して学べる環境をみんなで



35日間の夏休みが終わりました。登校した子供たちの笑顔から、それぞれに充実した夏休みを過ごすことができた様子がうかがえました。こども病院からの一時帰宅で、御家族とゆっくりと過ごせたことで子供たちは、エネルギーの充電ができたようです。保護者の皆様には、感染予防、健康管理等に御配慮いただきましたこと感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大が続いております。宮城県においても感染者数の減少は、いまだに見られていない状況にあり、保護者の皆様も御心配のことと思います。感染拡大の抑制には、基本的な感染予防策の徹底が重要です。学校においてもマスクの着用、手洗い、手指や室内の消毒、換気、三密の防止を見守り、児童生徒、教職員で再確認し、感染予防に努めてまいります。また、残暑による熱中症についても留意し、子供たちの安全を確保して安心して学べる環境を整えていきたいと思っております。

50周年記念式典に向けて…

若葉会の準備着々と



夏休みの間に若葉会役員が集まり、11月に行われる創立50周年記念式典に向けた準備に取り組みました。記念式典では、若葉会が中心となって企画したアトラクションを披露します。全校の児童生徒が一つになれるようにと、若葉会役員がアイデアを出し合って企画・準備しています。

この日の役員会では、アトラクションの動画撮影を行いました。より良いものにしようと役員同士で活発に意見を出し合いながら活動する姿に、リーダーとしての頼もしさを感じました。

夏季休業中の教職員の学び

本校の教職員の専門性向上を目的に、校内での研修会を行いました。7月26日の医療講話では、こども病院の乾医師から「二分脊椎について」、有路理学療法士から「理学療法の概論」、和田臨床心理士から「こども病院における臨床心理士の業務について」御教授いただき、医療や専門職に関する理解を深めることができました。

また、7月27日には、進路研修会を行いました。「本校病弱学級卒業生の高校生活から学ぶ」とのテーマで、卒業生の進学先の先生を招き、高校での具体的な支援の事例をうかがいました。

さらに8月22日には、「小中学校の実践例から学ぶ ICT・AT の活用」のテーマで、宮城教育大学の板垣翔大先生より演習を交えて御講義いただきました。研修を通して、教員自身の学びを深めるとともに、学習指導の充実や本校の役割について、改めて考える機会となりました。

<専門性向上研修会>





夏休み中のひとコマ



屋上の畑

【屋上】

学校の屋上庭園には、畑があります。子供たちが、授業で植えた花や野菜が夏休み中も順調に育っていました。これから迎える収穫が、今から楽しみです。

屋上からの眺め



お知らせ

- (1) 外泊時に、お子さんや御家族が発熱し、新型コロナウイルス感染の疑いが生じ帰棟を見合わせる場合には、学校へも連絡をお願いします。 拓桃支援学校 022-391-6551
- (2) 「緊急メール」の登録をされていない保護者の方は、学校からの緊急時の連絡に備え登録をお願いします。



9月の行事予定



月	火	水	木	金	土	日
			1 中:ALT 来校	2	3	4
5	6 中全 AC: I 学期末考査	7 中全 AC: I 学期末考査	8 若葉会役員会	9	10	11
12	13 若葉会役員会	14	15 小:ALT 来校	16 SC 来校	17	18
19 敬老の日	20	21	22 若葉会役員会	23 秋分の日	24	25
26 防犯避難訓練 4校時	27 中3AC:実力考査	28	29 中:ALT 来校 若葉会役員会	30		

この予定は、8月25日(木)現在のもので、変更になる場合があります。

(文責:教頭 佐々木早智恵)